

川でむすぶ

夏井川流域
ネットワーキング

<事業報告>

- ①6/11 夏井川流域一斉水質調査
- ②5/18・5/31・7/12 三和小学校環境学習支援
- ③8/23 平窪地区懇談会
- ④8/27 夏井川かわくんだり
- ⑤9/16 パルシステム環境学習支援
- ⑥9/16 クリアアップの輪を広げよう!大作戦
- ⑦9/18 防災・水辺教室
- ⑧6/3～9/2 定例清掃

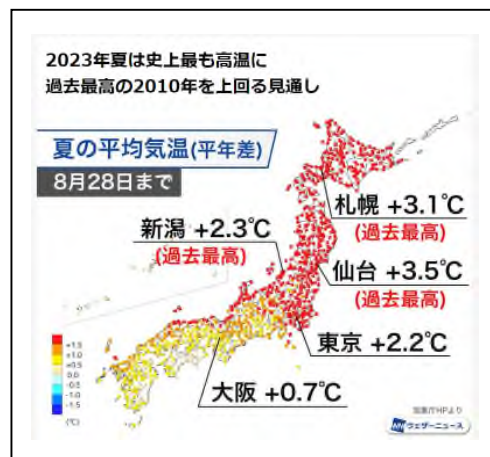
<行事案内>

- ①10/14～/15福島県水環境活動団体交流会IN石川
- ②10/29ウォーキング

今年の夏は右図に示すとおり、過去最高の平均気温となる見込みで、プラス3℃くらいであっても、8月中は猛暑日が連日続き、生命に危険を及ぼすほどに感じられたのではないのでしょうか。ですが、暑さ寒さも彼岸までと言われていたとおり、ここ数日は寒さを感じる程度まで気温が急低下しており、体の調子を整えご自愛くださるようお願いいたします。

今月9月8日から翌日にかけて台風13号による影響で、千葉県、茨城県、福島県の海辺沿いに豪雨被害が生じ、福島県では初の綿状降水帯の発生によりいわき市の新川、宮川、湯本川、常住川、蛭田川、渋川、山田川、天神川、鮫川の10河川が越水し、各流域に冠水被害が出ました。4年前、令和元年台風19号災害で夏井川、好間川等が堤防決壊した豪雨被害以来の大きな災害です。今回は一気に水が上がり一気に水が下がったと聞いていますが、改めて防災・避難の確認が重要と思います。今年5月に夏井川河川防災ステーション敷地に当会の防災資材倉庫を設置したことから、新事業として当地での防災・水辺安全教室を開催しました（記事：後記）。今後も定例化して市内住民に広く意識高揚を図っていく予定です。

今後とも当会活動にご理解頂き、多くの方の参加をお願いします。



<事業報告> ①令和5年度 夏井川流域一斉水質調査

阿部孝男

コロナ規制も緩和された今年の夏井川流域の会主催の「夏井川流域一斉水質調査」は、4年ぶりに全調査地点27地点を対象に6月11日（日）に小川公民館で行いました（今回で17回目）。

この調査は「身近な水環境の全国一斉調査」の日に合わせて行っているほか、福島県環境創造センターで実施している「せせらぎスクール」にもエントリーして行っています。

以前のように一般参加者をホームページやいわき市の広報を通じて募りましたが、天候も雨で他行事と重なったこともあり、参加人数は当会会員を含め18名（小学生1名、福島高専学生2名含む）でした。子どもたちの参加が少なかったことは残念でしたが、採水した27地点の検水を手際よく項目ごとに分析し全箇所を記録することが出来ました。



現地小川公民館での計測は「COD(パケットテスト)」「導電率」「におい」「透視度」を行いましたが、高専の学生さんや初めて水質分析する方は興味津々で行っていました。



パケットテストなどの様子



透視度計測の様子

他に室内試験 COD、BOD、pH、導電率等を福島高専さんに、河床土砂の放射性物質計測をパルシシステムさんにお願ひしました。

調査結果は、次項結果表に示すとおりですが、傾向としてはやはり小野町周辺の若干水質悪化～夏井川渓谷での良好な状態～下流域での水質悪化傾向が例年通りみられました。

川砂の放射性物質については過年度と比較すると横ばいの状態が続いている傾向でした。

令和5年度 夏井川流域一斉水質調査 結果表

実施日:令和5年6月11日(日)、午前10時 採水		天候:雨・曇り		実施主体:夏井川流域の会										
NO.	河川名	採水地点	現地計測結果		現地一斉試験結果 :小川公民館				室内試験(福島高専での測定結果)					パルスシステム福島計測結果
			水温	流速	CODバックテスト (3回平均値)	導電率	におい	透視度	pH	導電率	SS	COD	BOD	川砂の放射性濃度 (CS134+CS137)
			℃	m/秒	mg/L	mS/m(*)	どんなにおい?	cm	[7]が 中性	mS/cm(*)	mg/L	mg/L	mg/L	ベクレル(Bq/Kg)
1	夏井川(本川)	神保・滝根中前	15.0	0.3	3.3	10.80	なし	100cm以上	7.40	175	1.6	1.5	0.2	11.0
2	梵天川	夏井川合流前	17.0		5.0	19.80	なし	100cm以上	7.41	297	3.6	5.9	2.9	37.3
3	夏井川	梵天川合流後	16.0		2.0	16.20	なし	100cm以上	7.18	255	1.0	3.1	1.4	29.5
4	右支夏井川	飯豊	17.0		2.0	10.30	なし	100cm以上	7.36	160	3.3	2.5	1.8	35.6
5	右支夏井川	小野町役場裏	17.0	0.6	4.0	13.24	なし	58cm	7.39	199	5.2	3.1	2.2	29.0
6	夏井川(本川)	夏井1小前	15.0	0.6	4.0	15.00	なし	74cm	7.45	227	4.6	3.1	1.6	23.8
7	夏井川(本川)	五味沢	16.4		3.7	13.80	なし	100cm以上	7.73	215	3.0	2.3	1.6	28.7
8	夏井川(本川)	三坂川合流前	16.8		3.7	12.40	なし	78cm	7.75	193	2.8	2.3	1.4	-
9	夏井川(本川)	三坂川合流後	17.0		3.7	14.10	なし	70cm	7.66	200	2.8	2.1	1.0	29.5
10	夏井川(本川)	笹又川合流前	17.4	0.4	4.0	12.60	なし	100cm以上	7.80	198	2.8	2.3	0.8	-
11	鹿又川	夏井川合流前	14.7		3.0	4.40	なし	100cm以上	7.58	80	1.6	2.3	2.9	52.4
12	夏井川(本川)	加路川合流前	18.0		3.7	12.20	なし	100cm以上	7.51	167	2.0	2.5	1.2	20.7
13	加路川	夏井川合流前	16.0		3.0	6.90	なし	100cm以上	7.48	108	1.4	1.5	1.6	36.4
14	夏井川(本川)	小川公民館前	18.0	2.3	3.3	10.90	なし	100cm以上	7.48	161	3.3	2.7	1.2	28.4
15	小玉川	夏井川合流前	19.0	0.7	3.7	12.50	有り	60cm	7.39	186	6.0	3.1	1.4	19.3
16	夏井川(本川)	久太夫橋	20.0		3.7	16.20	わらの臭い	85cm	6.92	242	2.6	2.1	1.8	-
17	茨原川	稲ムシナ橋	19.0	0.4	4.0	27.20	土の臭い	100cm以上	7.29	404	2.0	3.5	1.6	104.0
18	夏井川(本川)	愛谷堰下	19.2	0.6	4.0	17.60	弱い	75cm	7.40	271	6.8	3.7	2.0	26.8
19	夏井川(本川)	磐城橋	19.5		4.3	12.90	なし	22cm	7.39	218	5.7	2.7	2.9	50.0
20	好間川	松坂つり橋	18.2		2.3	12.50	なし	100cm以上	7.49	195	3.5	1.7	1.8	51.5
21	好間川	北目	18.9	0.4	2.0	21.60	なし	46cm	7.31	325	23.3	3.5	3.5	57.7
22	夏井川(本川)	鎌田	20.0	0.8	3.0	19.20	弱い刺激臭	42cm	7.66	288	12.0	3.1	2.5	70.1
23	新川	阿弥陀堂前	18.0		2.0	29.80	弱い臭い	100cm以上	7.62	451	1.3	2.7	2.0	29.8
24	新川	いわき総合高校前	18.6		4.0	24.00	弱い臭い	100cm以上	7.44	568	4.0	1.7	1.6	85.7
25	新川	古川橋	18.9	0.6	5.0	46.50	弱い臭い	38cm	7.22	686	20.3	3.7	1.2	42.9
26	夏井川(本川)	六十枚橋	19.5		7.0	23.90	弱い臭い	34cm	7.29	371	9.6	2.9	0.6	93.7
27	夏井川(本川)	河口	21.3	0.0	7.0	84.60	強い臭い	26cm	7.19	1204	13.8	4.3	3.1	78.4
(*)導電率の単位: $\mu\text{S}/\text{cm}$ (マイクロ・モンス パー センチメートル) ※COD値はバックテスト3回の平均値									7.44	302.6	5.6	2.8	1.8	44.7

当日は雨模様でしたが、何故かこの時間帯だけ雨がやみ小川公民館前での水生生物調査を実施することが出来ました。誰かは知りませんが、きっと晴れ女がいたに違いありません。いつもありがとうございます。

採れた水生生物はヘビトンボ、カワゲラ類、カゲロウ類、ヒゲナガカワトビケラ等の水質階級Iに棲む生物が殆どで、夏井川小川地区の水質は「非常に良好できれいな水」と判定されました。



水生生物調査の様子

水質調査結果については「身近な水環境の全国一斉調査(みずとみどり研究会)」に報告済で、全国の集計は12月ごろになるようです (<http://www.japan-mizumap.org/>)。

参加者のみなさん、スタッフのみなさんお疲れ様でした。分析にご協力いただきました福島高専さん、パルスシステムさん大変お世話になりました。

子供たちの笑顔が見える夏井川、子供たちの歓声が聞こえる夏井川を目指して今後も継続していきたいと思っておりますので来年もよろしくお願ひします。

サプライズ! ⇒

**参加した福島高専の学生さんのピアノ演奏に歓声が上がり
みなさんほっこりしていました。**



<事業報告> ②三和小学校学習支援

橋本孝一

今年度も三和小学校6年生対象の「せせらぎスクール」の学習支援を行いました。この「講座」は、例年、三和公民館主催で行われています。今年度の6年生は、22名で、例年のほぼ倍の児童数でした。講座は、下記の3回にわたって取り組まれました。

◆第1回目（5月18日（木）8:15～11:40）

○座学：①「水源と森林の関わりについて」（いわき市森林組合 鈴木元長さん）

②「水環境につて」（橋本）

○バスに分乗して水源地（雨降山）視察

→ 水源地でもある雨降山への登頂では、今年度はじめて山頂まで行くことができました。支援者には、かなりハードな行程でしたが、子ども達にとっては、貴重な体験になったものと思いました。溪流では、生き物調査にも取り組みました。

◆第2回目（5月31日（水）8:15～11:40）

○学校脇の好間川にて水生生物調査、流れの様子観察等

○学内での水質調べ、まとめ

→ 学校脇を流れる好間川には、直接、川に入り、水の流れを体感しながら川底に棲息している生き物を直に採取し、川は多くの生き物の住み処になっていること、すいしつのできれいな処に棲む生きものがたくさん棲息していたこと等、体感してもらえたものと思いました。水質の面からも上流・中流・下流の水質を比較し、三和小の裏を流れる好間川の水質の良さを実感してくれたものと思いました。

◆第3回目（7月12日（水）8:15～11:40）

○学校からバスにて、好間川が夏井川本川に合流している様子の観察

○河口部の左岸堤防から、夏井川が太平洋に注ぐ様子等を観察

○河口右岸の親水空間でのカニ釣り体験等

河川改修の工事中でもあり、合流点での観察は充分時間が確保できなかったのは、残念でした。夏井川河口近くの上流の左岸堤防からの上流の景観、河口の様子を観察。さらに、右岸の親水空間でのカニ釣りにも挑戦してもらいました。最初は、なかなか釣れなかったようでしたが、次第に慣れてきて大きなカニを釣り上げておりました。

※ 事後、6年担任の佐藤千英先生を通して参加児童からの感想文をいただきました。カニ釣り体験、川での生き物調査、水源への登頂等、直接自然に触れられたことが印象に残ったとの感想が多く寄せられていました。私達小学生対象の支援活動の際には、直接自然にふれることの大切さを肌で感じてもらえるよう配慮しています。支援にあたる私達は、既に社会の第一線からリタイアしているスタッフが多くなっておりますが、皆、子ども達が情操豊かな人間として成長していけるお手伝いができるよう、今後も頑張っていきたいと思いました。



水源地～湧き水観察



学校脇の好間川での生き物調査



好間川の水質分析
(写真は、三和小学校 HP から学校の了解を戴き転載しています)



好間川が夏井川本川に合流する様子の観察

<事業報告> ③平窪地区懇談会

橋本孝一

8月23日(水) 18:30~20:00、平窪公民館にて、平窪地区在住の方々との懇談の機会を持つことができました。懇談会には、上平窪、中平窪、下平窪の各区長様方を始め16名の地区の方々に参加して頂きました。当会からは7名が出席しました。

◆田中事務局長の進行の下、主催者側を代表して代表世話人の橋本から、夏井川流域NWの活動内容紹介及び当日の懇談会の趣旨について説明しました。その後、桶田副代表世話人を座長に懇談会が進められました。

◆懇談内容

最初に、参加者の自己紹介と川との係りについて全員から発言をしていただきました。4年前の東日本台風時、平窪地区では堤防が決壊し、多くの住民が多大な被害を被っただけに、河川改修に係る多くの発言がありました。

○改修に伴う課題：①工事用ダンプカーが頻繁に往来しており、安全性・騒音・土ほこり等の問題が指摘されている。②河川整備後の状態を考えておく必要がある。③今は、治水の安全性を高めていくことに関心がある。災害のない夏井川になって欲しい。④治水との関連で、流域の人達に広く伝える必要がある。⑤川に砂が溜まる、草刈も必要になる。どうするか？

○地区住民にとって、夏井川を親しむ川にするには：①子供達に自分のふるさと「平窪」の文化・地域の良さを実感できるような取組として、「平窪自然塾」で、サバイバルキャンプやウオーキング等を企画・実践している。②自分が小2の時、遊泳禁止になった。水害のない街になって欲しい。③自分が子供の頃、川で遊んだりした。トマトを失敬したりしたが、農家の人達もおおらかだった。④昔と今を比べると、今は関わり方が少なくなっている。これからは、昔のようにはいかないだろう。⑤小野町処分場の排水の水質が心配。⑥学校では、「川には近づくな」という指導がされている。どのように係っていくのが良いか考えていきたい。

当会会員からも、それぞれの川との係り等について話題の提供がありました。

◆座長から、「治水・利水を含め、川に親しむために何ができるか」の観点から、参加者へ話題を投げかけに関連しての発言。多くの提言もありました。

①真似井川のゴミ（生活ごみ、ペットボトル等）除去ができるよう、軽トラで下りられるような斜路を入れられないか。②以前は、農村地帯で自主的に草刈を実施していた。今は、やれる人が少なくなった。白鳥を守る会の活動もできなくなっている。現実には、自分達だけではできない状況にある。③若い人達の参加を促しては。中高生も成長していけば、担い手になる。④久太夫橋の上流部で、以前、木橋があり、泳いだりできる場所があった。改修後の活用は難しいかもしれない。⑤直接体験抜きにしては自立できない。子供たちに直接体験の場を提供することが、おとなの責任。⑥子供会でのイベントを地域の大人がいかに支えるか、考えるべき。⑦高専の学生達がつくった「下平窪防災マップ」を、上平窪・中平窪地区バージョンも作ってはどうか。

◆最後に、「夏井川改修後、地区として如何に係っていくのがよいか、夏井川流域 NW としても一緒に具体化していけるよう事業展開していきたい」旨を伝えて懇談会を終えました。



橋本代表挨拶



懇談会の様子



<事業報告>④夏井川かわくだい

田中博文

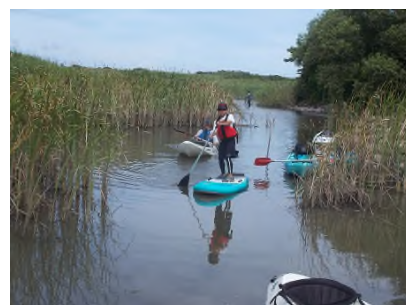
8月27日（日）午前10時から午後2時、夏井川河口右岸親水公園で「第9回夏井川かわくだい」を開催しました（今回で9回目）。以前の鎌田～新川合流点は工事中のため、前回から河口で実施しています（前回は河口で試験的に実施）。

コロナ禍明けをうけて今回から一般募集を再開したところ、「小野自然倶楽部」との共催でもあったため、市内、小野町から数組参加応募があり、総勢31名でした。

午前中は河口のため潮位の影響で水位が低く、手前の一部でカヌーの底を擦るほど浅い箇所があり、手押しする事態となりましたが、午後からは問題なくカヌー・サップ等を楽しむことが出来ました。

昼食直後には9回目で初の豪雨に見舞われ、約15分間テント下に避難しました。テント設置しておいて助かりました。その後雨が上がり再開でき、無事終わることが出来ました。

参加者、小野町関係者の皆さん、大変お疲れ様でした。来年も（潮位を確認して）実施しますので、是非ご参加ください。



カヌー

サップにも挑戦



手漕ぎ舟



参加した皆さん

<事業報告>⑤パルシステム環境学習支援

阿部孝男

パルシステム福島環境委員会主催の「パルシステム水辺の観察会 in いわき」が、9月16日（土）に小川公民館で約25名が参加して行なわれ、当会で支援を行いました。

初めに公民館内で水質分析を行いました。川の水の水質を比較するため以下の4ヶ所の川から採水し分析を行いました。

- ① 加路川（小川町上流地区に注ぐ支流）
- ② 夏井川本川（小川公民館）
- ③ 夏井川本川（鎌田）
- ④ 新川（市街地を流下する支流～アリオス前）

それぞれの検水について4グループに分かれて我々スタッフの指導によりCODパックテストや、透度、導電率などを参加した子供たちや保護者の方々に分析し記録して頂きましたが、初めての子供たちがほとんどで、川の水の水質が分かることに興味深く慎重に行っていました。

分析結果は結果表に記録しレーダーチャートを作成しました。



水質分析の様子

レーダーチャート

続いて水生生物調査を公民館前の夏井川の河原で行う予定でしたが、1週間前の台風洪水で河原が流失し河原の様相が変わってしまい水生生物が全く確認できなかったため、急遽近くの支流下田川で行いました。下田川も台風の影響で生物が流されてしまったため採れた生物は少なかったものの、いろんな生物や稚魚などが確認されました。

子供たちは直接川に触れるというのは機会がないせいか水生生物を見つけたり水にぬれたりして子供たちは大はしゃぎで、さらに笹船競争でも歓声があがっていました。

その後、再度公民館に戻って水質分析結果の講評をはじめ、流域との関りや水の汚れていく様子、川に行くときの注意点など安全に関する講座行い終了しました。



水生生物調査の様子

笹船競争

終了後の参加者からのアンケート調査結果をパルシステムさんから頂きましたが、やはり「川に直接触れてよかったことや、水生生物に対して関心を持った子供たちがたくさんいたことが分かりました。主催のパルシステムのスタッフさん、支援に参加された当会スタッフのみなさん大変お疲れさまでした。

<事業報告> ⑥「リ-7」の輪を広げよう!大作戦

田中博文

9月16日(土)イオルモール小名浜にて清掃活動に係わる団体がパネル展示や体験ブースを行ない、当会は2階イーストコートでパネル展示(全部で7団体)を行ないました。今年1月に開催されたふくしま海ごみネットワークシンポジウムの継続事業で、当日は鈴木ブンケンさんも交えてのトークイベントや、海のプラごみ問題の講座もありました。



展示箇所全景



2枚展示

<事業報告> ⑦防災 水辺教室

田中博文

9月18日（月：祝日）夏井川河川防災ステーションにて防災・水辺教室を実施しました。今年5月に防災ステーション敷地に当会の資材倉庫を設置したことから、夏井川・新田川の水辺にも近接している立地性を活かして、当地を防災・水辺教室の拠点とし、広く市民に意識啓蒙を図ろうと、今回第1回として開催しました。

防災ステーション2階会議室にて防災講座（35分間）を行ない、その中でも模型による洪水被害実験は子供たちにも好評でした。次に水辺安全講座（20分間）を行ない、川遊びでの危険の説明やライフジャケットの正しい着用について実演しました。その後、新田川上流（平商業高校横）に移動して水生生物調査、笹船流しを行ないました。カニ、エビ、ヤゴが大多数で、その他に採捕した特定外来種であるザリガニとウシガエルのオタマジャクシはその場で処分しました。笹船競争も自分たちで作って流すことでとても好評でした。防災ステーションに戻り、少しの時間で簡易水質調査（透視度・臭い）も体験してもらいました。

初回にも係わらず4家族（大人6名、こども7名）が参加しました。来年は小川江筋で新田川へ落水する9月前に実施したいと思います。



講座の様子



防災講座(ハザードマップ説明)



防災講座(洪水実験)



水辺安全講座



水辺安全講座(ライフジャケット)



水生生物調査



笹船競争



簡易水質試験(透視度)



参加した皆さん

<事業報告> ⑧定例清掃

田中博文

会では、毎月第一土曜の朝7時30分から清掃（草刈、ごみ拾い、泥上げ等）活動を行っています。清掃場所は、当会の事業を行っている場所、小学校環境学習支援を行っている場所を中心に、①夏井川河口サイクリング公園脇の親水広場、②夏井川防災ステーション周辺、③新川のひょうたん島の親水空間が主であり、当会事業以外にも親水空間として利用して貰いたいと考え継続清掃を実施しています。

月 日	清掃場所	内 容	参加者数	備 考
6月3日	河口右岸親水公園	草刈・ごみ拾い	6名	
7月1日	防災ステーション	草刈・ごみ拾い	7名	
8月5日	河口右岸親水公園	草刈・ごみ拾い	7名	
8月19日	新川ひょうたん島	草刈・ごみ拾い	7名	臨時清掃
9月2日	防災ステーション	草刈・ごみ拾い	9名	

3箇所を交互に実施しているのですが、2ヵ月ともなると全体的に草ボウボウで、ごみも結構多く、平均年齢70オーバーの参加者では毎回四苦八苦しています。8/19は、せっかく県で渡り石を整備して貰ったものの草ボウボウだったため、見かねて臨時清掃として実施しました。

年配者が多数であること、範囲が広いこと、今年は特に異常な猛暑で長時間作業出来ないことから、毎回万全な状態とはなりません。多くの方の応援をお願いします。



河口（清掃後）



新川ひょうたん島（清掃後）



防災ST（新田川沿い）

<行事案内> ①福島県水環境活動団体交流会 N 石川

昨年はいわき会場として実施しましたが、今年は石川町を会場として標記交流会が開催されます（今回で18回目）。詳しくは別紙チラシをご覧ください。

堅苦しい会ではありませんので、水環境活動に係わる様々な方々と交流してみませんか。どなたでも参加可能です。

- 日時 10月14日（土）～15日（日）
- 場所 一般社団法人ひとくらす（旧中谷第2小学校）
石川町大字中田字八又396-1 電話：0247-57-7073
- 次第
- | | | |
|----------|-------------|-----------------|
| 10/14（土） | 13:10～ | 開会 |
| | 13:30～15:45 | 川の授業（3講座） |
| | 15:50～16:50 | 事例発表（4団体） |
| | 16:50～17:20 | 質疑応答 |
| | 17:20 | 閉会 |
| | 18:00～20:00 | 意見交換会（同会場にて） |
| 10/15（日） | 8:30～12:00 | 現地視察（バスにて今出川中心） |
- 参加費
- ◆川の授業・事例発表・事例発表・・・無料
 - ◆意見交換会（懇親会）・・・5,500円
 - ◆宿泊（同会場、朝食付）・・・6,500円
 - ◆現地視察（バス・昼食）・・・1,000円
-
- 全行程計 1,3000円

<行事案内> ②夏井川ウォーキング

夏井川河口から水源地を目指すウォーキングも、今年で5年目を迎えました。昨年度は、下小川集会所～小川町片石田構造改善センターまでの約7kmを完歩しました。途中、河川改修が進む現場や斜め堰等を観察した後、片石田集会所で、参加者一同、昼食を摂りながらの意見交換は良き思い出になりました。今年、片石田集会所を起点に江田駅までの約7km区間で、いよいよ夏井川の中流域の行程に挑みます。

今回の見どころは、高崎地区の夏井川独特の河川地形、変化に富む流れ、渓谷を彩る樹々、水力発電所等、見所も満載です。

下記の要領で開催します。是非、ご参加下さい。



- ①実施日 2023年10月29日(日) 午前9時 集合
- ②集合場所 片石田構造改善センター(小川町上小川字方石田169)
駐車可能です
- ③ウォーキングコース(前図参照) 約7km
片石田構造改善センターを出発しJR江田駅がゴール
ゴール江田駅付近で昼食後、帰りは会員の車に分乗してスタート片石田構造改善センターへ戻ります。(12時頃解散の予定です)
- ④募集人数 先着30名程度
- ⑤参加費 無料
- ⑥準備品 昼食、飲み物、歩きやすい服装・靴、折畳みカサ等
- ⑦参加申込 事務局または世話人へ 10/25(水)まで
※小雨決行(荒天時は中止)

<事務局より>

■会報に記事を投稿してみませんか

当会は住民の立場で川に関して見て、考え、行動していこうとする会なので、皆様のご意見や希望等についての記事投稿をお待ちしています。どなたでも構いませんので、事務局または世話人へお知らせ下さい。但し、投稿頂いた記事は世話人会で内容精査してからの掲載となります。

■世話人会に参加してみませんか

当会は毎月第1火曜日に「世話人会(18:30~)」を開催し、事業の反省や今後の在り方など、いろいろな話し合いを行っています。会議時間は1時間程度で、誰でも参加できますので、是非ご参加ください。

会場は主にいわき市文化センター(いわき市平堂根町1-4)ですが、開催日も含めて変更となる場合がありますので、世話人または事務局へご確認下さい。

〜〜 会員の皆様からのご意見・御寄稿をお待ちしております 〜
(行事予定は下記ホームページでも案内しています)

【会報 第60号】 2023.9.27

発行 : 夏井川流域住民による川づくり連絡会(略称:夏井川流域NW)
代表世話人: 橋本孝一
事務局 : 〒972-8311 いわき市常磐水野谷町亀ノ尾171地質内
田中博文 Tel)0246-88-8810 Fax)0246-88-8907
ホームページ : <http://blog.natsuigawa-karyu.net/> 夏井川流域で検索